

エコーネットコンソーシアム活動状況報告(2018年7月～9月)

分類	活動状況	備考
トピックス	<p>①ECHONET2.0ビジョン戦略をCEATEC JAPAN 2018にて一般公開                      ・戦略構築WGにて検討を進めている”ECHONET2.0ビジョン”戦略の中間報告をCEATEC JAPAN 2018のコンファレンスで会場満員になる参加者を得て発表するとともに展示会場に設けた展示ブースでも公開した。</p> <p>②WebAPIのガイドラインの一般公開                      ・様々なサービスの創出が期待できるクラウド間連携を可能にするECHONET Lite Web APIのガイドラインを策定し、10月初にホームページにて一般公開した。</p> <p>③ECHONET Lite規格書の構成の変更                      ・ECHONET Lite規格書から第5部のシステム設計指針を独立させ、スマートメータに関する設計指針の記載を追加した文書「ECHONET Liteシステム設計指針」第1版を作成し、一般公開した。</p>	
企画運営委員会	<p>① ECHONET Lite AIF仕様国際標準化活動                      ・ISO/IEC JTC1 SC25 WG1 国際標準化委員会(9/24～27@Virginia, USA)へExpertを派遣。                      ・ECHONET Lite AIF仕様家庭用エアコン&amp;コントローラ(ISO/IEC 14543-4-301)のNEW WORK ITEM PROPOSAL(NP), Working Draft(WD)のReviewを実施し、NPおよびWDの投票プロセスへの移行承認。</p>	
技術委員会	<p>①ECHONET Lite規格書  <b>【規格書 公開】</b>                      ・ECHONET Lite規格書から第5部のシステム設計指針を独立させ、スマートメータに関する設計指針の記載を追加した文書「ECHONET Liteシステム設計指針」第1版を公開。                      同時に、規格書の構成を見直したECHONET Lite Ver.1.13を公開。(7/6)  <b>【認証試験仕様書 会員公開】</b>                      ・ECHONET Lite規格書Ver.1.0*向け第4版、及びECHONET Lite規格書Ver.1.1*向け第4版の英語版の会員公開を実施(7/25)(日本語版は6/7に公開済み)</p> <p>②Appendix 機器オブジェクト詳細規定                      ・Release K(新規クラス4件、プロパティ改訂2件)の会員レビュー終了。(10月末に公開予定)                      ・Release L向けの新規提案募集の案内配布済み(応募期間:10月1日～10月22日)</p> <p>③AIF仕様書                      ・住宅用太陽光発電・HEMSコントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様書Ver.1.10 Draft、及び認証試験仕様書の幹事会員レビュー実施</p> <p>④試験ツール                      ・AIF認証試験ツールaif_tool-1.2.3(スマートメータ以外の機器向け試験ツール)を改訂し、会員向けに公開済み(7/18)。主に手順書、試験シナリオを改訂。</p> <p>⑤WebAPIのガイドライン                      ・ECHONET Lite Web API ガイドライン Version 1.00、及びECHONET Lite Web API Appendixの会員レビューを完了し、10月初にエコーネットホームページにて一般公開した。</p> <p>⑥プラグフェスト開催                      ・2018年7月11日、12日に東京・大田区産業プラザで2018年度第1回プラグフェストを開催。</p>	
普及委員会	<p>①ECHONET2.0ビジョン戦略をCEATEC JAPAN 2018にて一般公開                      ・戦略構築WGにて”ECHONET2.0ビジョン”戦略の具体的なアクションプランを検討中。                      ・ECHONET2.0ビジョンの構築に至る背景、戦略の基本方針などを中間報告としてCEATEC JAPAN 2018のコンファレンスにて、会場が満員になる参加者を得てパネル討議の形式で一般公開した。併せて、展示会場に設けた展示ブースにて、”ECHONET2.0ビジョン”を表したパネルにてブース来場者に説明し、理解を広めた。                      ・最終報告を12月に開催するシンポジウムで発表する予定。</p> <p>②会員向けエコーネット製品紹介ページの機能をリニューアル                      ・AIF認証を取得した機器にECHONET Lite認証登録番号を表示するとともに、リンク機能を設けて、相互確認を容易にした。                      ・AIF機器の製品紹介ページに、新たに「Appendixバージョン Release」情報を追加表示した。                      ・機器搭載のオブジェクト/プロパティの詳細情報(PDF)もリンク情報を掲載するようにした。</p>	